

ESTHETIC WIRED

エステティック通信 日本版

JAPAN

powered by 美容経済新聞

2

2016 FEBRUARY

No.140



自らの言葉で語る
敏腕経営者
名鑑



No Beauty No Life

EWJ Fast 2015

発表!!

美容業界を牽引する
急成長企業25社



取材裏話、イベント速報などの情報発信、限定プレゼント企画も!?
メーカー/サロンのフェイスブックページとリンクした情報も発信中!!

いいね!/フォローをお待ちしております!

f /estheticwired

t /estheticwired

Esthe Pro Labo® “フローラサポート”^{※1}で毎日爽快。

100%植物由来の乳酸菌サプリメント「フローラバランス グランプロ」

「フローラバランスグランプロ」は、日本古来の食文化から生まれた発酵食品の「植物性乳酸菌」にこだわって研究開発し、従来の乳酸菌とは一線を画した100%植物由来の乳酸菌サプリメントです。原材料には、塩を一切使わない長野県・木曾地方の伝統食「すき漬け」由来の植物性乳酸菌と、152種類もの国産植物由来の「酵母」を配合。近年脚光を浴びている「バイオジェニクス[®]」に着目し、作られた植物由来の乳酸菌サプリメントです。



すき漬け由来
ミクロン未満の超微細
植物性ナノ顆粒乳酸菌^{※2}
約2,000億個
以上含有

152種の
国産植物由来
酵母配合

フローラバランスを撮影した電子顕微鏡画像
1. すき漬け由来・ミクロン未満の超微細植物性ナノ顆粒乳酸菌
2. 152種類の国産植物由来・酵母



フローラバランス グランプロ 価格8,000円(税別) 内容量:39g(1.3g×30粒)
着色料不使用 香料不使用 保存料不使用 [MADE IN JAPAN]

サロンのトレンドは「美容+癒し」から「健康+美容」へ それを支えるのは、実力派高周波温熱機器・『インディバ®』!

山口 祐司

株式会社インディバ・ジャパン 代表取締役会長

Yuji Yamaguchi

略歴◎大学在学中に留学生としてスペインに渡り、その後30年在住。23歳で日本航空に入社し、マドリード便を就航させるなど、大きな実績を残す。1988年に『インディバ®』と出会いその可能性に強い感銘を受けてから、1994年にはその日本地区独占販売権を持つ代理店として創業。翌95年に株式会社インディバ・ジャパンを設立した。看板商品である『インディバ®』は美容、医療、スポーツなど、幅広い分野で絶大な支持を受けている。

『インディバ®』



生命の源・正常体温を司り 無限の有用性を広げる温熱機器

高周波エネルギーによる「深部加温」を実現する『インディバ®』は、美容はもちろん、医療や介護、スポーツ医学の分野にも幅広く導入されるスペイン生まれの機器。母国スペインのインディバ社は、スペイン国王より最優秀企業賞という名誉ある賞を与えられるなど、その実力は、各界に広く認知を受ける。「温熱作用」に加えて「非熱作用」「電流作用」も実証された『インディバ®』は、ますます幅広い分野への応用が期待される。

株式会社インディバ・ジャパン

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷5-15-1
1F・B1F
TEL: 03-5768-8871
FAX: 03-5768-8872
http://www.indiba.co.jp/

『インディバ®』の無限の有用性は 使うほどに可能性を広げる

スペインの物理医学博士ホセ・カルベッ ト氏の手により、インディバ社が創立されてから32年が経過しました。私どもインディバ・ジャパンも今年21周年を迎え、いまや「高周波温熱機器『インディバ®』は美容医療に不可欠なもの」と言われるほどまでに成長することができました。

エステティックはもちろん、メデイカルやスポーツ医学の分野においてまで、『インディバ®』にここまででの支持が集まる理



由は、ひとえにその有用性にあります。基本作用である「深部加温」によるさまざまな作用にくわえ、「非熱作用」や「電流作用」もこれまでのデータから実証されています。これら『インディバ®』の有用性は、短期間のセミナーでは伝えきれないほど多岐に渡っているのです。私どもインディバ・ジャパンが「販売」以上に「教育」に力を入れるのも、この機器のユニークな機能によるもの。

エステティシヤンのレベルが向上するにつれて、サロン顧客の要求レベルも高まってきました。20年前と比較すると、現在

のお客様がサロンに求めるレベルははるかに高くなっています。心地よい手技や機器による実感にとどまらないものが、サロンには求められているのです。こうした要求を的確に捉えて、それに応えるためには、『インディバ®』を導入しているサロンの施術者が、その本来の力を知り、伝えることが必要不可欠でしょう。「教育体制あつての販売」という基本理念にもとづいて、『インディバ®』の魅力をお伝えし続けてきた成果が、この21年だといえるのです。

『インディバ®』は、使い込むほどに学びを必要とする機器です。その「学び」のテーマは、拡大を続けるその有用性について。導入から21年経つユーザー様も、今でもセミナーに積極的に参加していただいています。それほど、『インディバ®』の有用性は幅広い分野へと広がりをを見せているのです。

今後の美容業界発展への道は 癒しから健康へシフト

日本のエステティシヤンの手技は大きく向上し、いまや世界でもトップレベルだと感じます。しかし、その手技を支えるプラットフォームの要素が、今後のエステティツクには必要不可欠。それを補うのが、『インディバ®』の有用性への知見と、それを伝える力なのです。

現在弊社では、定例講習会や実技講習、オーナーズセミナーなど、毎日のように勉

強会を開催し、エビデンスにもとづいた『インディバ®』の有用性について情報発信をしています。新たに実証された有用性を施術に生かすメニューの組み立て方はもちろんのこと、その実証された力をサロン顧客に伝えるトーク力を磨く、トークトレーニングにも力を入れているのです。『インディバ®』の有用性は、予防美容という大目標に対しても力を発揮するものです。美容という枠組みを離れて、健康寿命に寄与するという意味でも、高齢者のQOLを守るという側面においても、我々は『インディバ®』の力の真実を伝えていく必要があると実感しています。

平均寿命と健康寿命の差の広がりが社会問題化するなかで、健康寿命を延伸し、ロコモ症候群対策を講じて生活の質(QOL)を守ることは急務です。そしてそれは、医療に限らず、エステティックの分野でも、予防美容の形で取り入れられるべき大目標なのです。

美容と健康は決して切り離すことはできない、関わりの深いもの。従来の「癒し」を付加価値とした美容から、「健康」を付加価値とした美容へと進化していくことが、今後の美容分野を伸ばすためには欠かせない課題だと感じているのです。2016年は「予防美容」ブリーペンティビューティをテーマに、『インディバ®』と、そしてインディバファミリーのみならずと歩んでいきたいと願っています。